

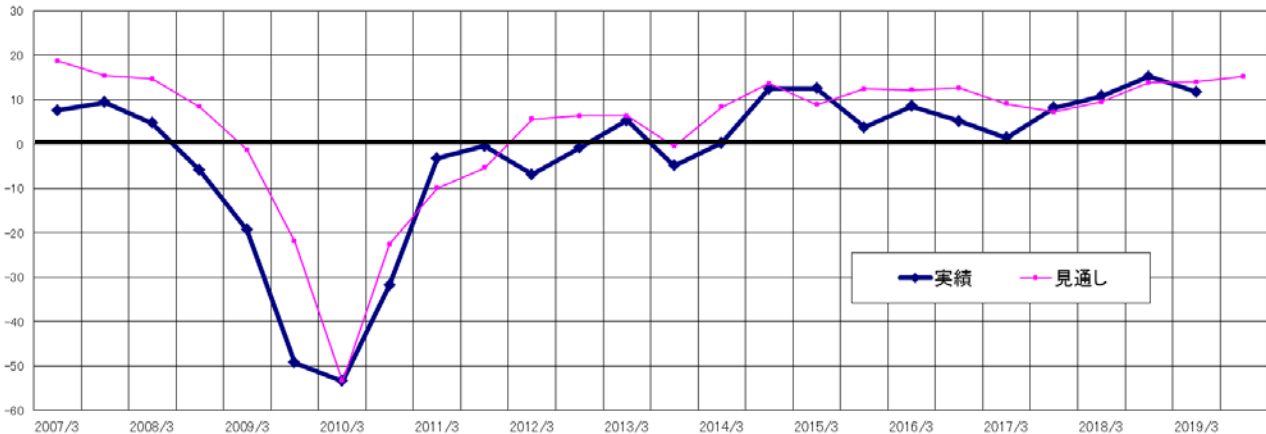
第137回 東海地区三県下(愛知・岐阜・静岡)の企業経営動向調査

全産業の業況総合判断 D.I.が11期連続でプラスとなり、東海地区三県下の景気は拡大を続けている。先行きについても、業況総合判断 D.I.がプラス幅を拡大しており、景気拡大継続が予想される。その一方で、全産業において人手不足が深刻化しており、今後注視が必要である。

《ポイント》

- ✓業況総合判断 D.I.は、実績・先行き共に小売業を除いた業種でプラスを継続しており総じて堅調な業況推移となっている。
- ✓収益 D.I.は、仕入価格の上昇を販売価格に転嫁すると共に売上高が増加していることから12期連続のプラスとなっており、企業の収益力上昇が顕著である。
- ✓設備投資 D.I.は、23期連続でマイナスとなっていたものの、2018年度上期に小幅ながらプラスに転化しており、設備投資マインドの回復が予想される。
- ✓経営上の課題は、全産業において求人難と人材の育成が1位、2位を占めており、人手不足をはじめとした人材に係る課題が深刻化している。

【業況総合判断 D.I.推移_全産業】



(注)「D.I.」:「好転」企業の割合と「悪化」企業の割合の差。見通しは半年先の予想

【経営上の課題】

	1位		2位		3位		4位		5位	
	課題	%	課題	%	課題	%	課題	%	課題	%
全産業	求人難	34.5	人材の育成	22.3	売上・受注不振	11.2	新事業展開・技術開発	5.9	原材料高	5.0
製造業	求人難	31.1	人材の育成	20.6	売上・受注不振	14.1	原材料高	7.7	設備の不足・老朽化	6.1
卸売業	人材の育成	23.2	求人難	18.4	売上・受注不振	15.7	新事業展開・技術開発	10.8	原材料高	6.5
小売業	求人難	31.6	人材の育成	21.1	売上・受注不振	12.3	過当競争激化	10.5	販売経費増	7.0
建設・不動産業	求人難	40.6	人材の育成	24.9	売上・受注不振	7.8	人件費高騰	4.1	新事業展開・技術開発	4.1
運輸・倉庫業	求人難	60.5	人材の育成	10.5	原材料高	5.3	設備の不足・老朽化	5.3	その他	5.3
サービス業	求人難	42.2	人材の育成	28.3	売上・受注不振	7.2	新事業展開・技術開発	7.2	人件費高騰	3.6